

2020年5月19日

江南市長 澤田 和延様

江南市教育委員会教育長 村 良弘様

日本共産党江南市議員団

掛布まち子

三輪 陽子

安全安心な学校再開に向けての申し入れ

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言が解除され、小中学校の再開が発表されました。学校が再開されても、40人近い学級の学校生活では、密集、密接状態は避けられず、感染への不安はぬぐいきれません。

学校再開の準備に大変ご多忙な中とは存じますが、これまでの休校中に子どもたちが強いられた多大な負担と犠牲、保護者の皆さんの被った精神的、経済的な負担に思いを寄せ、安全安心な学校再開を願い、検討いただきたい点を下記のように申し入れます。よろしく願いいたします。

記

1. 愛知県みよし市では、学校再開後の市立小学校で、1クラスを最大28人程度とする少人数学級化を進めると発表しました。江南市でも、空き教室などの条件のある学校では、少人数授業を広げ密集をさける取り組みを進めていただきたい。そのために、非正規教職員の活用、教職経験者の活用を広げていただきたい。
2. 児童生徒、教職員自身、児童生徒の家族に感染者や濃厚接触者が出た場合の対応ガイドラインを作成し、保護者に周知徹底していただきたい。
3. 発熱した児童生徒が、待機できる保健室とは別の休養室を確保し、養護教諭を補助する人を配置し、対応マニュアルを作成していただきたい。
4. 子どもたちは長い休校で不安とストレスを抱え、教員は感染防止に大変神経をつかう中での学校再開となります。子どもたちや教員の心のケアができるよう目配りし、相談体制を充実させていただきたい。
5. 不足する授業時間を確保するために、過剰な補習や土曜日の授業、7時間授業の実施は、子どもたちを追い詰めることになりかねないため、止めていただきたい。
6. 小学校英語、道徳、プログラミング教育は、この際、臨時に見直し実施しなくてもよいよう、国、県教育委員会に求めていただきたい。
7. 厳しい暑さの7月末、8月末の学校給食実施は、初めてとなります。衛生管理を万全にしたい。
8. 児童生徒の体調に気を付け、エアコンの適切稼働と十分な換気をしていただきたい。
9. 登下校を含め、熱中症対策として児童生徒がしっかり水分補給をできるよう配慮いただきたい。
10. 就学援助の児童生徒に対し、昼食代金を速やかに補助していただきたい。感染症拡大の影響で家計が急変した世帯の児童生徒に対しては、年度途中でも、速やかに就学援助の対象と認定するなど柔軟に対応していただきたい。

以上